

平成30年度
第14回高校生ものづくりコンテスト山形県大会兼東北大会予選会
—自動車整備部門—

山形明正高等学校

自動車工学科 庄司 優治

1 はじめに

今年度は、二年目の山形県大会の事務局も決まっております。これまでの経験を生かしスムーズな運営を心がけた。また、全国大会を意識したタイムテーブルをつくり実施し、予定通りに進められた。

2 大会概要

- I. 期日 平成30年6月16日（土曜日）
- II. 場所 山形明正高等学校 工場
- III. 日程
9:00～ 9:15 受付
9:15～ 9:25 開会式
9:30～ 11:50 競技（一競技 20分移動5分）
11:30～ 12:30 昼休み 採点・集計
12:30～ 13:00 閉会式

IV. 競技者 4名

羽黒高校 2名
山形明正高校 2名



3 課題内容

競技課題は、「学科」「定期点検」「測定」「エンジンの故障探求」の4課題である。得点は総合計400点満点で争われ、合計点数の高い選手が上位となる。また、各課題の制限時間が20分間であり、総合計点数が同じ場合、作業に要した総時間が短い方を上位としている。

全国大会及び東北大会での問題を基準におき、県大会ではそれに倣った問題を作成している。また、使用車種については、トヨタVitzを使用した。

4 競技

競技は、課題数に合わせ実習工場を4つのブースに分け、各セクションに一人ずつ配置し、ローテーション方式で実施した。それぞれの場所をローテーションで区切るなどして、各課題が見えないよう工夫して行った。また、学科については個室で実施できるよう配慮した。



5 結果

競技結果は、
1位 安部 植喜 君（山形明正）
2位 小川 晟羅 君（山形明正）
3位 山科 竜生 君（羽黒）

となり、山形明正高校 安部植喜 君が東北大会出場となった。

6 まとめ

今年度は、各校2名の出場となった。本校の新工場で開催するのは初めてであったが、特に問題なく課題をスムーズに進められることができ、無事に終了することができた。自動車整備という工業高校の中でも特殊な部門ではあるが、大会維持のために他校と協議をしながら来年度以降も活発な大会になるように検討していきたい。